



業種：グループ会社内サポート業務
 会社概要：第一三共株式会社特例子会社
 設立：2007年3月2日
 資本金：5000万円
 代表者：代表取締役社長 中澤 尚生
 社員数：88名（親会社等からの出向者を除く）
 所在地：平塚市四之宮 1 - 1 2 - 1
 ホームページ：
<https://www.daiichisankyo.co.jp/happiness/index.html>

会社のPR情報

第一三共株式会社の特例子会社として、今年で特例子会社設立15年目を迎えます。従業員数は88名（親会社等からの出向者を除く）で8割が知的障がい者です。平塚事業所の敷地内に本社を置き、平塚、品川、葛西、第一三共本社ビル、日本橋ビルの5カ所に拠点があります。主な業務として、事業所内郵便配達及びデリバリー、名刺作成、クリーニング、販促資材作成及び発送、実験器具洗浄、試薬ラベル印刷、不用品分別があり、今年度から新たに清掃業務も開始しています。

会社からのメッセージ

第一三共ハピネスで大切にしているのは、障がいのある社員が主役の会社であり続けること、礼儀正しく挨拶ができ、会社や社会のルールを守り、お互いに協力できる人材を育成することです。また、福祉的な視点ではなく、企業としての生産性向上を常に考え、グループに貢献することです。私たちが目指すのは、皆が仕事に誇りを持って生き生きと働ける会社。「ハピネス」という社名の通り、ハッピーになれる会社です。

障害者雇用への取組の成果（認定に当たっての評価ポイント）

数的側面		
雇用状況	実雇用率	119.32%
	実雇用率（除外率適用前）	119.32%
	障害者不足数	0人
定着状況	過去3年間に採用した障害者の就職6か月後定着率	92%
	過去3年間に採用した障害者の就職1年後定着率	92%



第一三共ハピネス株式会社



2022年 6月 1日(更新)

障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

質的側面

満足度、ワーク・エンゲージメント	<ul style="list-style-type: none">◆ 毎年、社内アンケート調査を実施しており、「今の仕事は好きですか?」、「今の仕事のやる気はどれくらいですか?」という内容で従業員のワークエンゲージメントを確認している。◆ 直近3回(2020、2021、2022年度)の調査結果より、障がい者の6割以上から肯定的な回答が得られている。
キャリア形成	<ul style="list-style-type: none">◆ 3年以上前(2019年4月入社以前)から雇用している障がい者の平均年収は2022年4月時点の賃金で全員一律で6%程度上昇している。◆ 平塚地区事業所において、これまでの業務(作業着クリーニング、販促品&刊行物発送、名刺印刷&発送、構内郵便)に加えて、コロナ禍の影響で9割程度減少した販促品業務に対する代替業務として新たに平塚工場内清掃業務を新規に受託し、障がい者従業員8名分の雇用を確保することで、職域拡大も合わせて図った。◆ また、この清掃業務においては、より高度な業務への職域拡大として役割を明確化し、職制として「リーダー」を任命し、本人のキャリアアップを図った。◆ 2022年よりクリーニング業務で1名、器具洗浄業務で1名のリーダーを立て、キャリアアップを図った。

体制づくり

組織面	<ul style="list-style-type: none">◆ 障がい者雇用に関する理解促進メッセージについて、弊社のホームページに社長メッセージとして掲載し、社員に発信している。◆ 障がい者雇用を推進するチーム(管理者)を対象とした会議体(月初ミーティング)を月1回開催している。◆ 支援者を各地区(平塚地区4名、東京地区7名)業務毎に配置し、日常的に支援している。 ※各地区に配置している支援者は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構認定の指導員として障害者職業生活相談員の資格を取得した者が11名在籍している。
人材面	<ul style="list-style-type: none">◆ 管理者3名について、令和2年11月に独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が実施する、障害者職業生活相談員の資格を取得した。◆ 支援者1名について、令和2年11月に独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が実施する、障害者企業在籍型職場適応援助者の資格を取得した。◆ 障害者雇用推進者(社長)が講師となり、障がい者雇用に関する専門的な知識ならびに業務指導のノウハウ向上を目的に、期初には管理者を対象とした「障がい者雇用」に関する社内研修を実施している。

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

仕事づくり

<p>事業創出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 2021年度（第16期）において、売上高は513百万円、営業利益は40百万円、経常利益は47百万円、当期純利益は29百万円であった。
<p>職務選定・創出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 第一三共ハピネス株式会社で受託可能な新規業務について組織内関係部所からヒアリングを実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 洗い出しされた業務（16種類）について、障がい者従業員が対応でき、且つ外部環境に影響を受けず安定的に継続できる業務を抽出、障がい者雇用のために新たに業務を新設できるかを検討した。 ・ 現在、外部業者に委託している「清掃業務」をターゲットとして、すでに清掃業を実施している関東圏内にある特例子会社3社を見学しノウハウを蓄積した。 ・ また、障がい者専用の清掃用具を作成している業者と連携し、実際の作業現場の清掃方法を検討、各清掃場所における手順書を写真付きで作成し、教育訓練を実施した。 ・ 今年度2021年4月より新規業務として受託を開始し、これまで一人で実施していた複合的な仕事から障がい者本人が得意とする単一的な仕事を任せることにより、本人の生産性と意欲を向上させることができた。 ◆ 社会福祉法人 進和学園 しんわルネッサンスと連携し、しんわルネッサンス就労移行支援施設で働く障がい者に対し、弊社での一般就労へ向けて職務マッチングを行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ マッチングでは、弊社支援者（ジョブコーチ）を活用し、クリーニング業務の実習（2週間を2回）を実施し、障がい者の能力・適正を把握した。 ・ 実習期間中には就労移行支援施設の担当者による中間視察と反省会を開催し、双方向による適正判断を実施した。 ・ 2021年3月より就労を開始、3か月間のトライアル雇用を経て、6月より無期雇用で契約を更新した。 ・ なお、同施設による就労移行支援による面談を毎月実施し、定着を図っている。

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

環境づくり

職務環境	<ul style="list-style-type: none">◆ 障がい者雇用のために「クリーニング」、「名刺作成」、「器具洗浄」、「郵便」、「デリバリー」等の障がい者専用の作業施設及び作業設備を設置している。また福利厚生施設として、専用の休憩所を設置し、給茶機、冷蔵庫、テレビ等を完備している。◆ 作業手順については障がい者特性に配慮し、一つ一つの行動を可視化(言語化)し、写真付きで解説し、手順書を作成している。
募集・採用	<ul style="list-style-type: none">◆ 近隣地域の特別支援学校や支援機関から、2019年度は27回、2020年度は18回、2021年度は40回の職場実習生の受入れを支援者と協力し実施した。◆ 公益財団法人 東京しごと財団主催の企業見学会を年1回受け入れている。
働き方	<ul style="list-style-type: none">◆ 療養休暇制度の新設(2021年4月より) 私傷病(現場復帰が6ヶ月以内の傷病)による欠勤(無給)を防止することで、安心して療養ができる環境を整備し長期安定雇用を実現するため、従業員全員を対象とした療養休暇制度を新設した。入社から退社(定年後再雇用の期間満了まで含む)までの在籍期間で通算して90日を付与している。◆ リーダー職の設置(2021年4月より) 障がい者従業員の社内キャリアの形成およびモチベーション向上のため、職務上の役割として「リーダー」を社内の正式呼称として採用し、処遇として「リーダー手当」を支給することとした。(2021年4月より対象者1名に対して支給開始)

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

環境づくり

キャリア形成

- ◆ 考課表を作成し、年2回（7月と12月）の定期面談を実施し、フィードバックを行っている。各評定項目（勤務態度、協調性、礼儀、知識技能、意欲、成果）に対して評価し、スキルアップが確認できた場合には、職域拡大や賞与金額への反映（賃金の処遇改善）を実施している。
- ◆ スキルアップが十分（A～Eの5段階評価で最上位評価A）である人材に対して、新規業務のリーダーとして登用している。
- ◆ 毎年障がい者の個人目標の立案をし、担当の支援者が本人に到達してほしいこと、現状で努力すべきこと等を確認し、人材育成を個別に実施している。
- ◆ 毎年、資格取得や講習会に参加し、自己啓発を図るよう、支援者および障がい者を派遣している。2020年度は、支援者3名が独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が実施する「障害者職業生活相談員資格」を取得し、支援者1名が独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が実施する「障害者企業在籍型職場適応援助者資格」を取得した。クリーニング業務のスキルアップを目的として、クリーニング業務従事者講習会を3名が受講、また2021年にはクリーニング師資格を2名が取得した。資格取得については勤務時間中に勉強時間を設け、講習会及び資格取得にかかる費用は会社負担（他、講習会費用も）で運用し、支援している。

その他の 雇用管理

- ◆ 障がい者一人一人の日報及び行動管理表を作成し、業務管理又は体調把握を行っている。
- ◆ 職場定着支援として、下記外部機関と連携している。
 - ① 社会福祉法人 進和学園 しんわろネッサンス
 - ② 神奈川県立湘南養護学校
 - ③ 神奈川県立藤沢養護学校
 - ④ 障害者就業・生活支援センター（サンシティーひらつか）